



奥出雲町立  
横田中学校

# 大 樹

令和7年度学校教育スローガン

自分軸で進む！ 未来を創る！

第310号

令和8年3月17日

文責：校長

山根 斉 浩

## ◇ 3 月（弥生）～春の足音が～ ◇

弥生3月です。季節が巡り春の足音が近づいてきました。3月に入り、中学校では公立高校の入試から卒業式へと、節目の時を迎えました。今年度、横田中学校では34名の卒業生を送り出しました。暖かな陽ざしが降り注ぐ中、1・2年生と教職員、たくさんのご来賓や保護者の皆様に見送られて、卒業生たちは笑顔で学び舎を後にしました。卒業生の益々のご活躍をお祈りします。



## ◇ 令和7年度「卒業証書授与式」を挙行了しました ◇

3月11日（火）暖かな春の日差しに包まれる中、令和7年度卒業証書授与式を挙行了しました。胸に黄色い花飾りをつけて、34名の卒業生が体育館に入場し、卒業式が始まりました。学級担任が一人ずつ呼名をし、卒業生が気持ちを込めた返事をして起立しました。その後、卒業生は一人ずつステージに上がり、校長から卒業証書を受け取りました。校長の式辞、来賓祝辞と続き、在校生代表の三宅さんが送辞を、卒業生を代表して松崎さんが答辞を述べました。三宅さんの送辞に合わせて、1・2年生全員による「我等横中生徒」の群読を行い、卒業生へのエールを送りました。また、松崎さんの答辞の中で、卒業生が「合唱『いつかこの涙が』」を演奏し、卒業にあたっての思いを参列者の皆さんに伝えました。最後に、式歌「旅立ちの日に」と校歌を歌い、式を締めくくりました。卒業生の皆さんは、参列者の皆さんに見送られ、胸を張って体育館をあとにしました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。



### <卒業生代表 答辞>（原稿を一部抜粋しました）

桜のつぼみも膨らみ始め、暖かさを感じる季節になりました。本日、私たち34名は、卒業の日を迎えました。

緊張と不安でいっぱいだった入学初日から今日まで、長いようであつという間の3年間、楽しく過ごした何気ない時間も今となってはかけがえのない時間に思えます。「We LOVE 横中 Step by Step ～みんなとLevel Up～」の生徒会スローガンのもと、生徒主体となって行った生徒会活動。みんなが楽しい学校生活を送るためにそれぞれの委員会が協力しながら活動してきました。自分たちで行事を一から作る大変さ、リーダーとしての責任、他にも行事を通しての楽しさと達成感を実感することができました。

3年生の良さ、横田中学校の良さが輝いた「体育祭」。自分たちで一から考えることがたくさんありました。気付いたことを声に出して共有しあうことを大切にして、丁寧に体育祭を作り上げました。困った時には、3年生のみんなに力を借り、楽しい体育祭を実現するために話し合い活動を行ったりもしました。3年生みんなが、「楽しい体育祭にしたい」と思ったからこそ、全校が楽しめる体育祭になりました。

委員会活動では、1年間を通し、たくさんの活動をしました。今の横田中学校に足りないところは何なのかを委員会で見つけ、活動に移しました。3年生の学校に対する思いや、まわりへの優しさ、声に出して情報を共有しあう力、そしてそれぞれの繋がりを目にして、私はこの仲間を誇りに思いました。

#### <1・2年生のみんなへ>

皆さんは、どんな時も私達を頼り、協力してくれました。私達に最後までついてきてくれてありがとう。これからは、皆さんが横田中学校の伝統を受け継いでいく番です。皆さんなら、より良い横田中学校を作ってくれと信じています。さらに活気のある、楽しい横田中学校を作っていくてください。

#### <先生方へ>

先生方のおかげで私達は卒業することができます。みんなが楽しいと思えるような先生方の授業が、私たちの充実した時間となりました。どんな時にも私達に寄り添い、私達を成長させてくれる機会を与えてくださいました。時には、私達のためを思って厳しく叱ってくださいました。先生方のおかげで私たちは人として大きく成長できたと思います。これからは、先生方に習ったことを活かし自分たちの道を歩んでいきます。3年間本当にありがとうございました。

#### <家族のみんなへ>

15年間大切に私達を支えてくれてありがとうございました。時には、うまく言葉で表せず、強く当たってしまうこともあったかもしれません。そんな私達を受け止めてくれた家族は、かけがえのない、大切な存在です。家族みんなのおかげで、私たちはここまで育つことができました。まだこれからも、たくさん迷惑や心配をかけると思いますが、温かく見守り、支えてください。

#### <3年生の仲間たちへ>

1年生から3年生まで、1クラス34人で乗り越えてきました。今では、どんな時にもお互いに協力しあい、34人それぞれの個性が輝く最高のクラスになったと思います。今まで1人1人が頑張ってきたのも、ここにいる34人のおかげです。みんなで笑いあった時間はかけがえのないものです。みんなと過ごした日々は、思い出でもあり、宝物です。そして、一生大切な仲間です。離れ離れになったとしても、34人で乗り越えてきたこと、楽しい時間を過ごしたことを忘れず、これからも頑張っていくことができると思います。今まで、本当にありがとう。

今日で私たちは義務教育を終え、それぞれの道を歩んでいきます。ここには「ただいま」と言って帰ってこられるふるさと奥出雲があります、そして大切な仲間との思い出があります。この先、大きな壁にぶつかったり、悩んだりすることがあると思います。うまくいかなくても、今まで34人で乗り越えてきた力を信じて夢へ向かって頑張ります。

この横田中学校で一緒に過ごした仲間たち、本当にありがとう。そして、ここまで成長させてくれた横田中学校ありがとう。これまで過ごした日々を忘れることなく、私達は未来へ歩み続けます。

令和八年三月十一日 卒業生代表 松崎史弥

## ◇ 3年生を送る会・卒業式の準備から ◇

卒業式に向けて、1・2年生も3年生を気持ちよく送り出すための準備を進めてきました。環境整備作業や式練習、そして生徒会主催の3年生を送る会などの準備に全員で取り組みました。3月6日（金）に、「3年生を送る会」が開催されました。この会に向けては生徒会役員を中心に、3年生と一緒に、楽しく思い出に残る時間を過ごそうと準備をしてきました。会の途中で3年生が見せた表情からは、1・2年生の思いが3年生の皆さんに伝わり、思い出に残る時間になったと思います。

3年生を送る会の様子



卒業式準備の様子



## ◇ 1年間お世話になりました ◇ 保護者や地域の皆様からのご支援とご協力のもと、

令和7年度を無事終了することができそうです。皆様からいただきましたご厚情に、心からお礼申し上げます。令和8年度も引き続きよろしくお願ひします。